

【第9回「新型コロナウイルス」についてのアンケート】 新型コロナウイルス感染症への札幌圏生活者の意識を調査 年末年始の過ごし方、コロナ禍のポジティブな捉え方を明らかに

マーケティングリサーチサイト「インサーチ (INSEARCH®)」にて実施いたしました「**新型コロナウイルス**」についてのアンケート結果をお知らせいたします。「インサーチ」は札幌市の広告会社である当社インサイトが「札幌の企業を元気にする」というキャッチフレーズで運営しております。

TOPICS

<比較結果>

- 「マスク着用」、「小まめな手洗い」は高実施率。「人の多い場所を避ける」は前回よりアップ。
- 自粛したことは、ほとんどの項目で一転ポイントアップ。外食や旅行などが大きくアップ。
- 「不安・心配である」の割合は、前回よりも約5ポイントアップ。(80.8%→85.6%→89.4)
- 不安・心配なことは、「医療崩壊」が前回より20ポイント以上アップ。

<今回>

- 自粛していることは、「飲み会」が最も多い。次いで「国内旅行」。
- 勤務先での対策は「自宅でのリモートワーク」は年代が上がるにつれてポイントダウン。
- 「不安・心配である」の割合は、70歳以上で9割強と高い。
- 約7割が、飲食店の新北海道スタイルの実践を「気にしている」と回答。
- 7割強が、「例年より行動を控える(合算)」と回答。
- その中で、「家でのおんびり過ごす」と回答した方が7割強。
- 今冬のボーナスの使い道を、約6割が「決まっていないが貯蓄したい」と回答。
- コロナ禍の中で、辛いことも多いが、家族の時間、自分の時間の使い方などポジティブなことも。

<調査項目> ★…本レポート掲載 ※…過去調査と比較

- ★※「新型コロナウイルス感染症」対策 (基本属性)
- ★※「新型コロナウイルス感染症」で自粛したこと ・性別
- ★※勤め先での対策 ・年代
- ★※「新型コロナウイルス感染症」の今後の拡大 ・職業
- ★※「新型コロナウイルス感染症」への不安・心配 ・同居家族構成
- ★「新型コロナウイルス感染症」で不安・心配なこと ・お住まいの地区
- ★※新北海道スタイルの実践 ・普段見聞きしているもの
- ★飲食店の新北海道スタイル実践の影響
- ★年末年始の過ごし方
- ★年末年始にしていること/したいこと
- ★今冬のボーナス支給・使い道
- ★コロナ禍の生活で良かったこと(プライベート/仕事)

調査概要

調査目的： 「新型コロナウイルス」への意識についての話題提供、第1回～第8回調査からの変化の把握

調査方法： インサーチモニターを対象としたインターネット調査

分析対象者： 札幌圏内在住の18歳以上の男女

調査実施期間： 2020年11月30日(月)～12月4日(金)

第1回：2020年2月 第5回：2020年7月末
第2回：2020年4月 第6回：2020年8月末
第3回：2020年5月 第7回：2020年9月末
第4回：2020年7月中 第8回：2020年10月末

有効回答者数： N=500

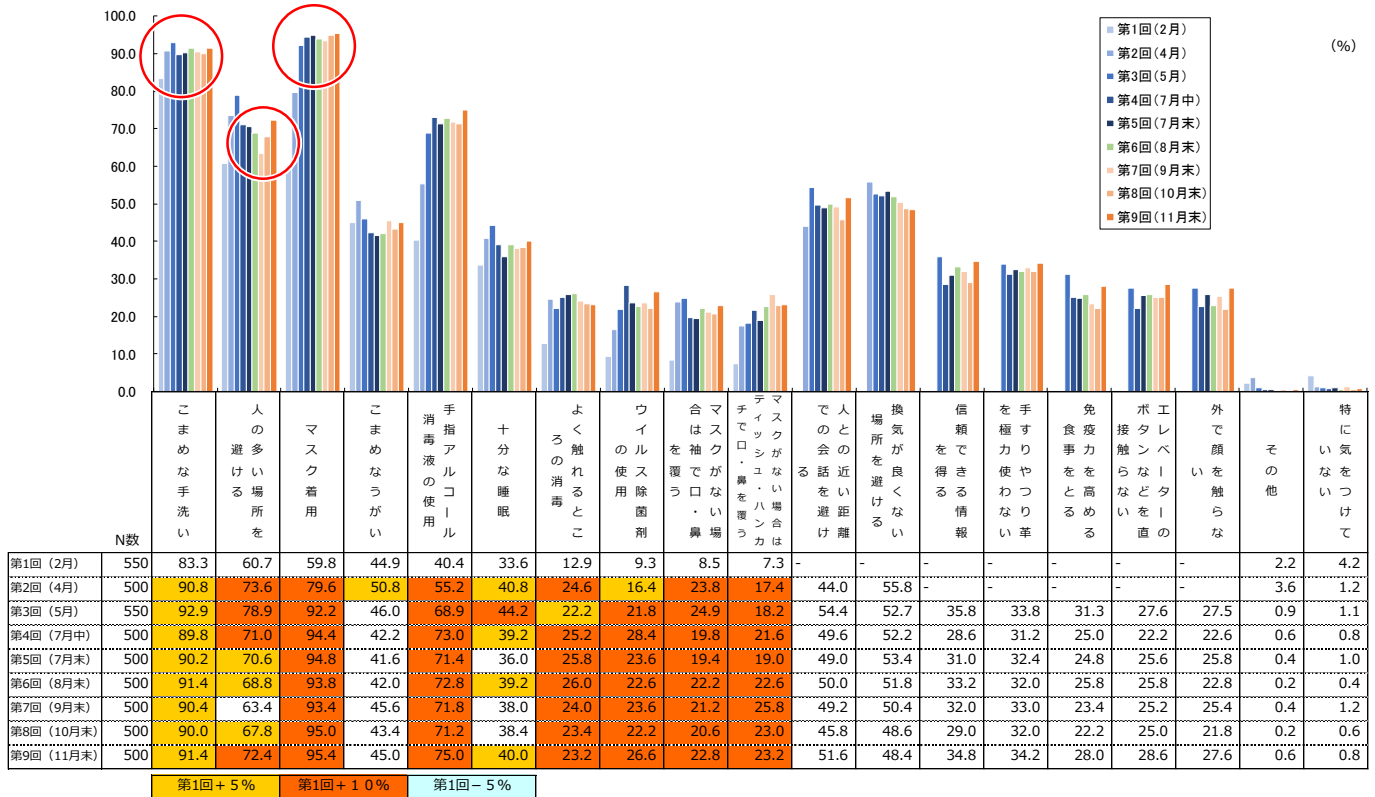
実施機関： 株式会社インサイト

全体	500名	100%
男性	250名	50%
女性	250名	50%
	全体	全体(%)
計	500名	100%
39歳以下	71名	14.2%
40-49歳	95名	19.0%
50-59歳	126名	25.2%
60-69歳	129名	25.8%
70歳以上	79名	15.8%

「新型コロナウイルス感染症」対策

Q. あなたが「新型コロナウイルス感染症」対策で気をつけていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

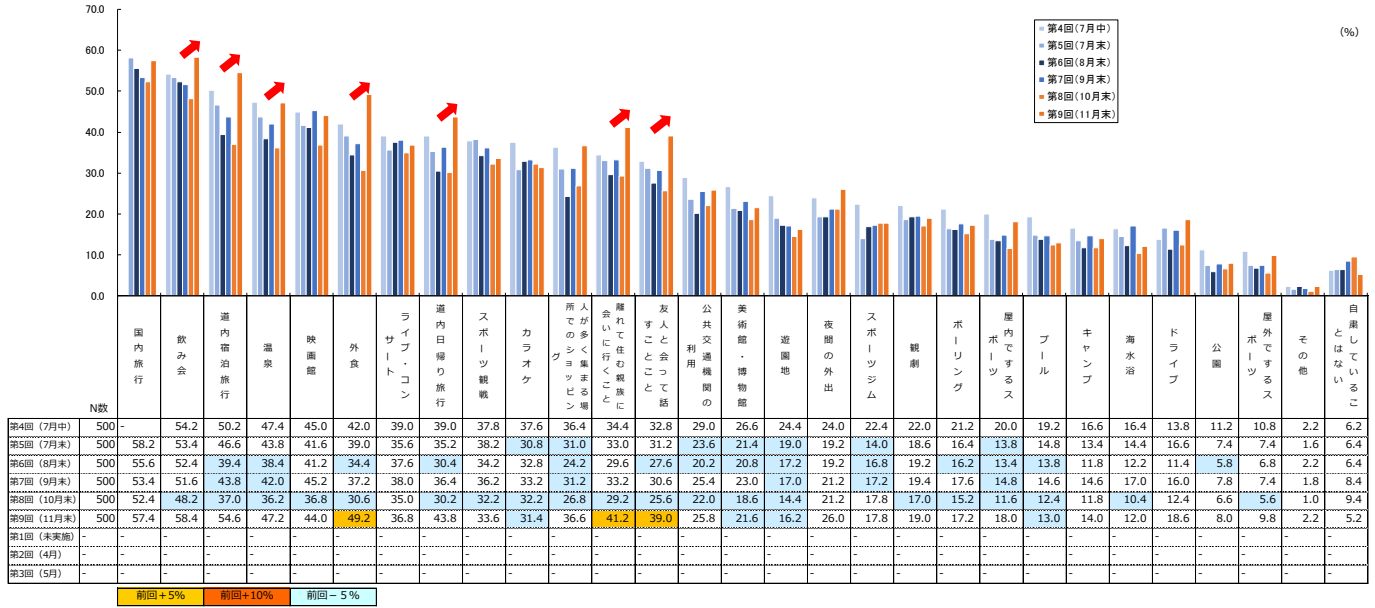
「マスク着用」は前回に続き、最も高い実施率となっている。
 「こまめな手洗い」は第1回から実施率が高く、横ばい。
 「人の多い場所を避ける」は前回に続き、ポイントアップ。



「新型コロナウイルス感染症」で自粛したこと

Q. あなたは「新型コロナウイルス感染症」の状況を受けて現在自粛していることはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

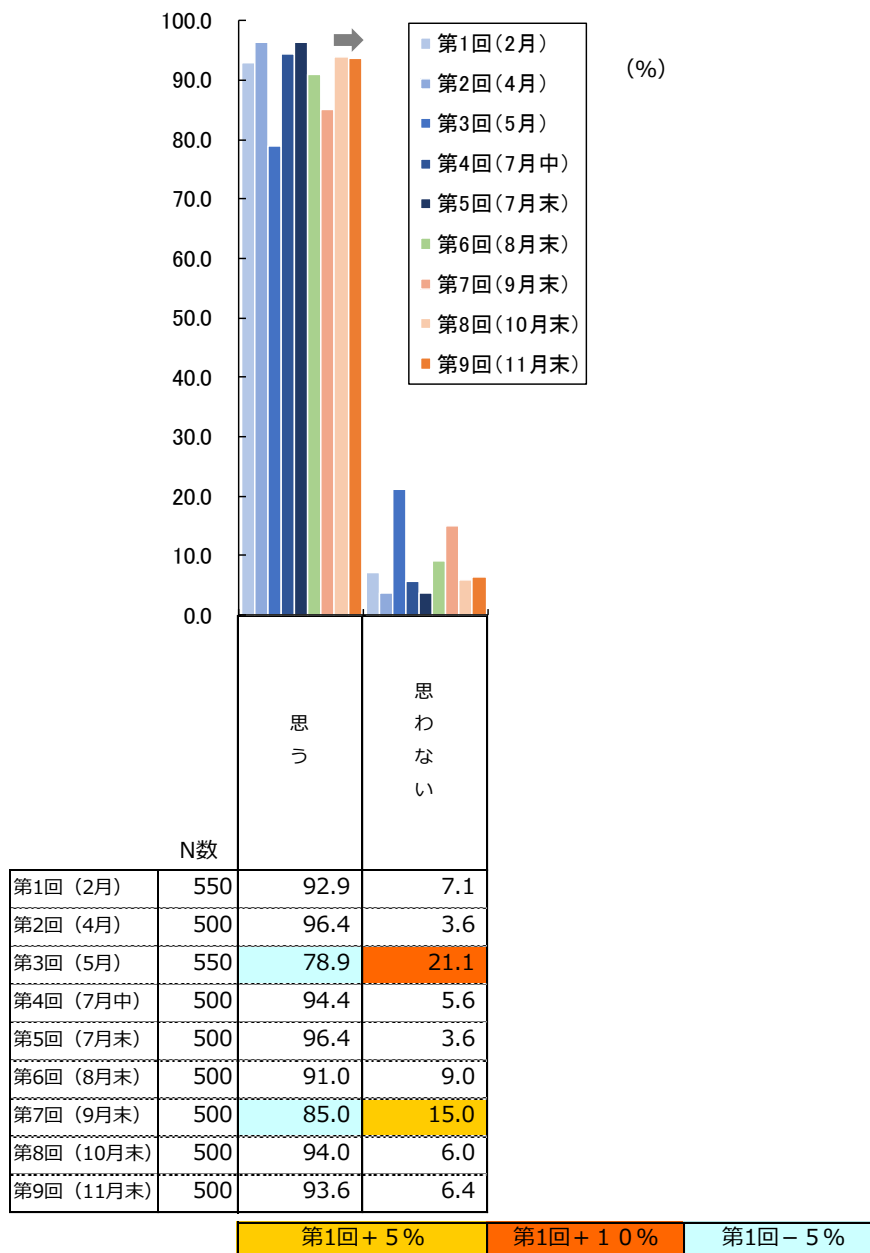
ほとんどの項目で前回よりダウン傾向にあったが、一転アップ傾向になった。
中でも「外食」、「道内宿泊旅行」、「温泉」、「飲み会」、「離れて住む親族に会いに行くこと」、「友人と会って話すこと」で10ポイント以上アップしている。
「飲み会」はこれまでは2位であったが、「国内旅行」より高くなり、1位である。



「新型コロナウイルス感染症」今後の拡大

Q. あなたはこの先「新型コロナウイルス感染症」はまだ拡大すると思いますか。

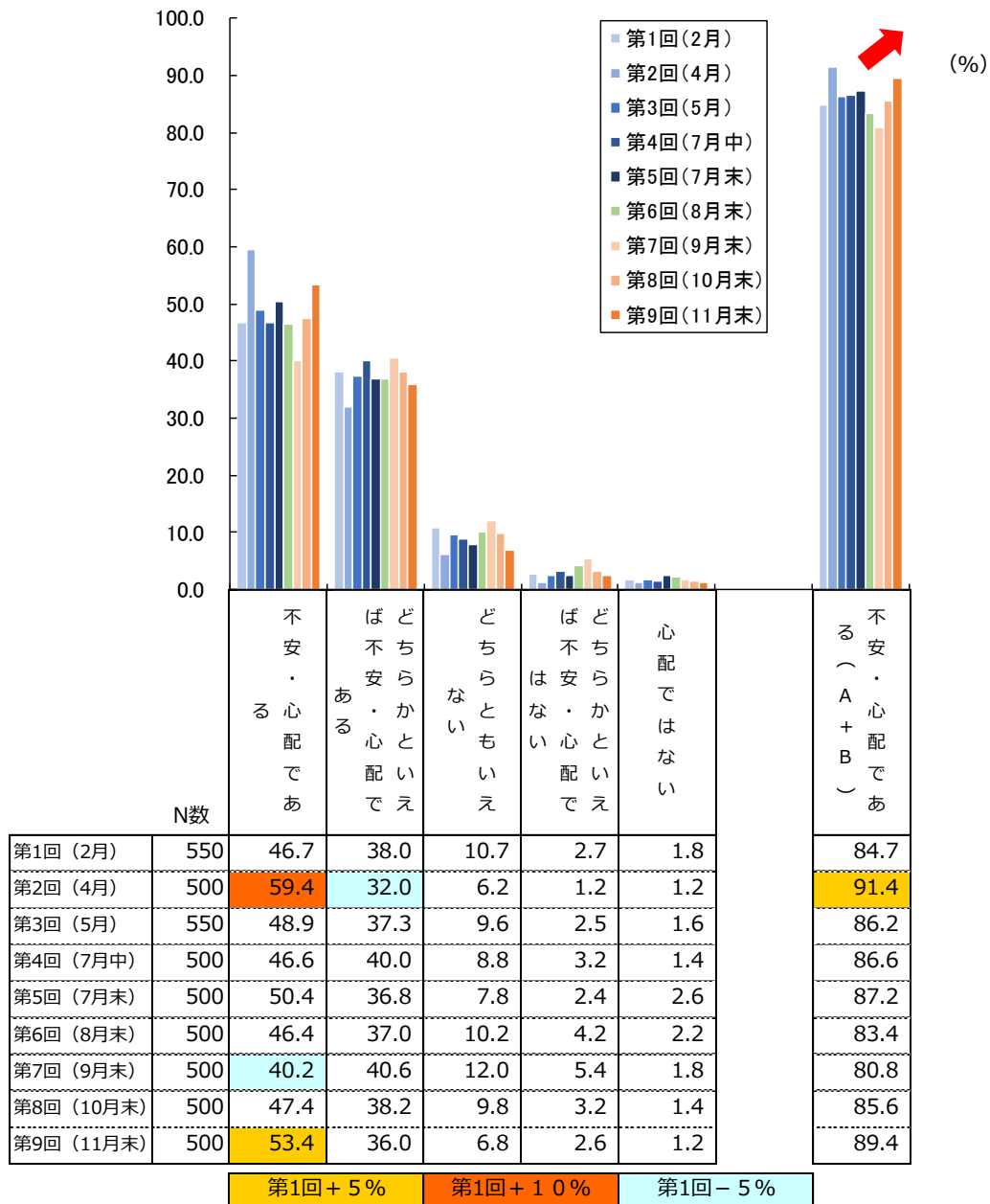
「思う」が前回（10月末）の94.0%からは横ばい。



「新型コロナウイルス感染症」への不安・心配

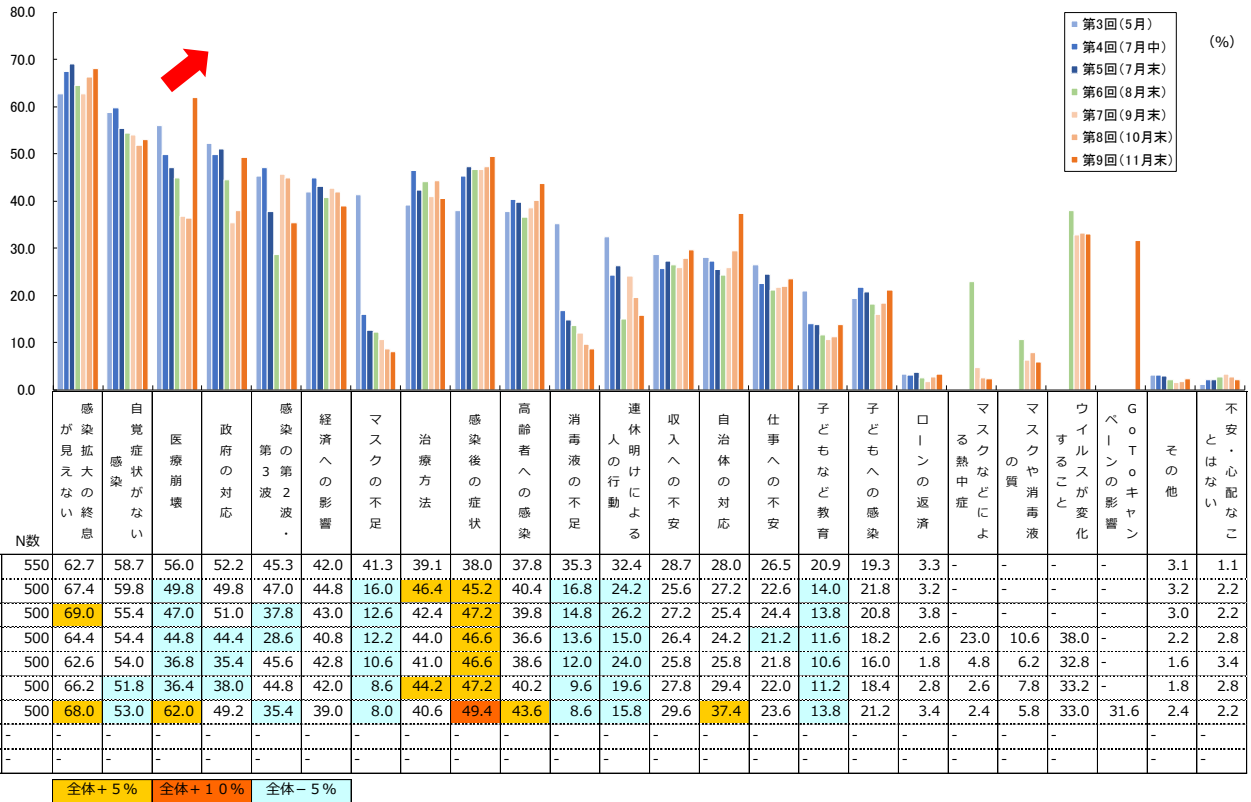
Q. あなたは「新型コロナウイルス感染症」が拡大している状況を受けて、不安・心配ですか。

「不安・心配である」という割合は、前回からさらに約5ポイントアップ。
第7回（9月末）と比べて約10ポイントアップ。第2回（4月）の数字に近づく。



Q. あなたが「新型コロナウイルス感染症」について不安・心配なことは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

「感染拡大の終息が見えない」がここまでの調査すべてで6割以上で最も高い。
「医療崩壊」は複数の道内医療施設でのクラスター発生から大きくポイントアップしている。

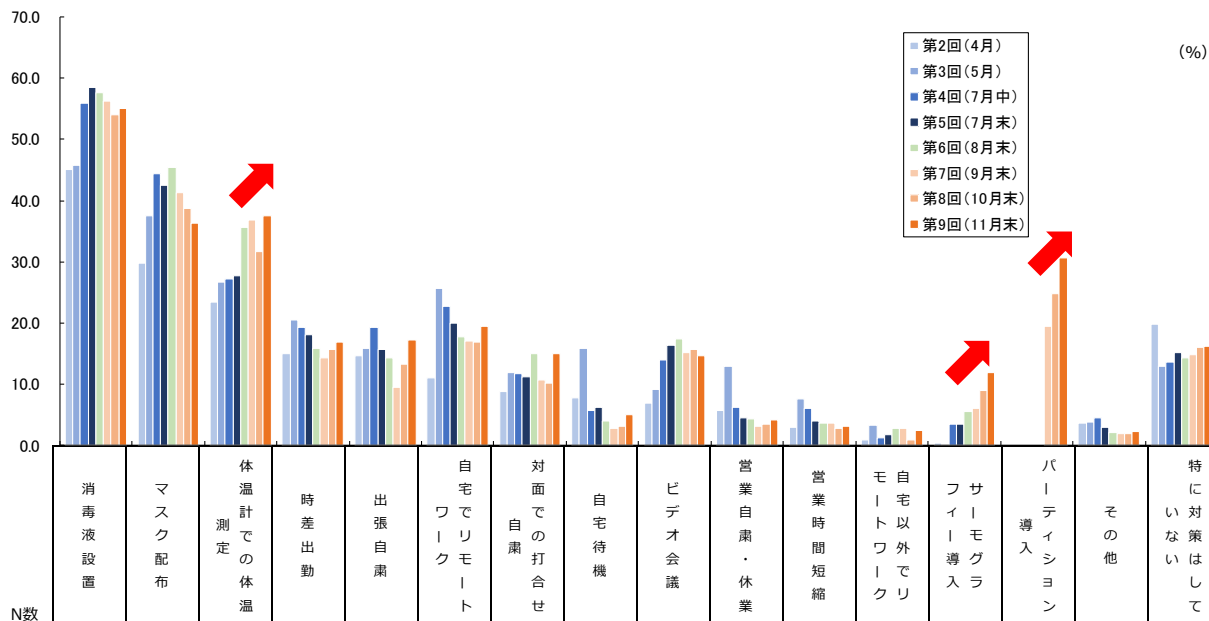


過去調査との比較 勤め先での対策

Q. あなたの勤務先・通学先ではどのような対策をしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

いくつかの項目で前回よりポイントダウン。

その中で「パーティション導入」、「体温計での体温測定」は前回より5ポイント以上アップしている。「サーモグラフィー導入」は第5回以降アップ傾向。

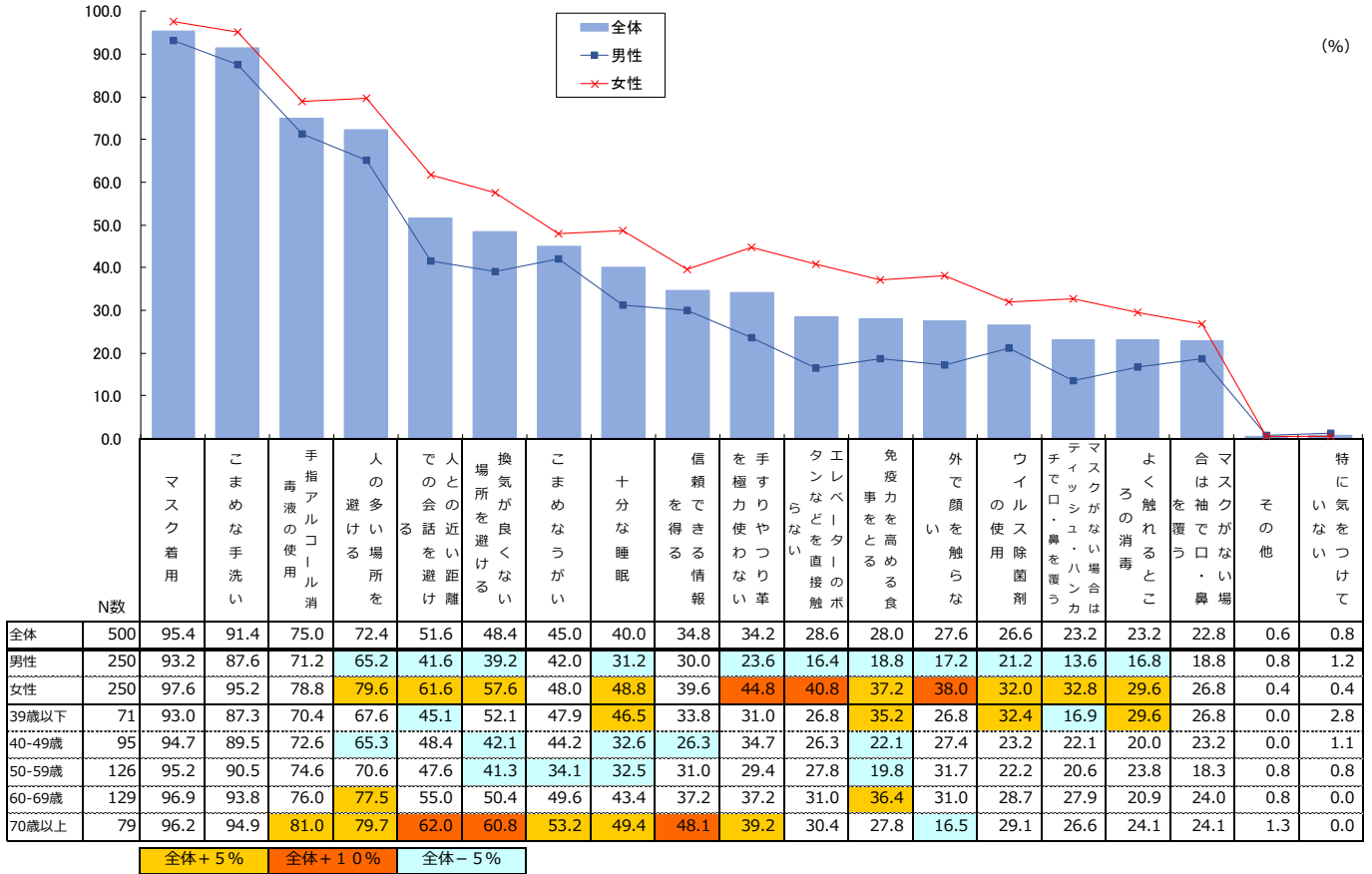


N数	消毒液設置	マスク配布	体温計での体温測定	時差出勤	出張自粛	自宅でリモートワーク	対面での打合せ自粛	自宅待機	ビデオ会議	営業自粛・休業	営業時間短縮	モーティング以外でリモートワーク	サーモグラフィー導入	パーティション導入	その他	特に対策はしていない	
第2回(4月)	333	45.0	29.7	23.4	15.0	14.7	11.1	8.7	7.8	6.9	5.7	3.0	0.9	0.3	-	3.6	19.8
第3回(5月)	371	45.8	37.5	26.7	20.5	15.9	25.6	11.9	15.9	9.2	12.9	7.5	3.2	0.3	-	3.8	12.9
第4回(7月中)	352	56.0	44.3	27.3	19.3	19.3	22.7	11.6	5.7	13.9	6.3	6.0	1.1	3.4	-	4.5	13.6
第5回(7月末)	350	58.6	42.6	27.7	18.0	15.7	20.0	11.1	6.3	16.3	4.6	4.0	1.7	3.4	-	2.9	15.1
第6回(8月末)	328	57.6	45.4	35.7	15.9	14.3	17.7	14.9	4.0	17.4	4.3	3.7	2.7	5.5	-	2.1	14.3
第7回(9月末)	329	56.2	41.3	36.8	14.3	9.4	17.0	10.6	2.7	15.2	3.0	3.6	2.7	6.1	19.5	1.8	14.9
第8回(10月末)	326	54.0	38.7	31.6	15.6	13.2	16.9	10.1	3.1	15.6	3.4	2.8	0.9	8.9	24.8	1.8	16.0
第9回(11月末)	320	55.0	36.3	37.5	16.9	17.2	19.4	15.0	5.0	14.7	4.1	3.1	2.5	11.9	30.6	2.2	16.3
第1回(未実施)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

前回+5% 前回+10% 前回-5%

Q. あなたが「新型コロナウイルス感染症」対策で気をつけていることは何ですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

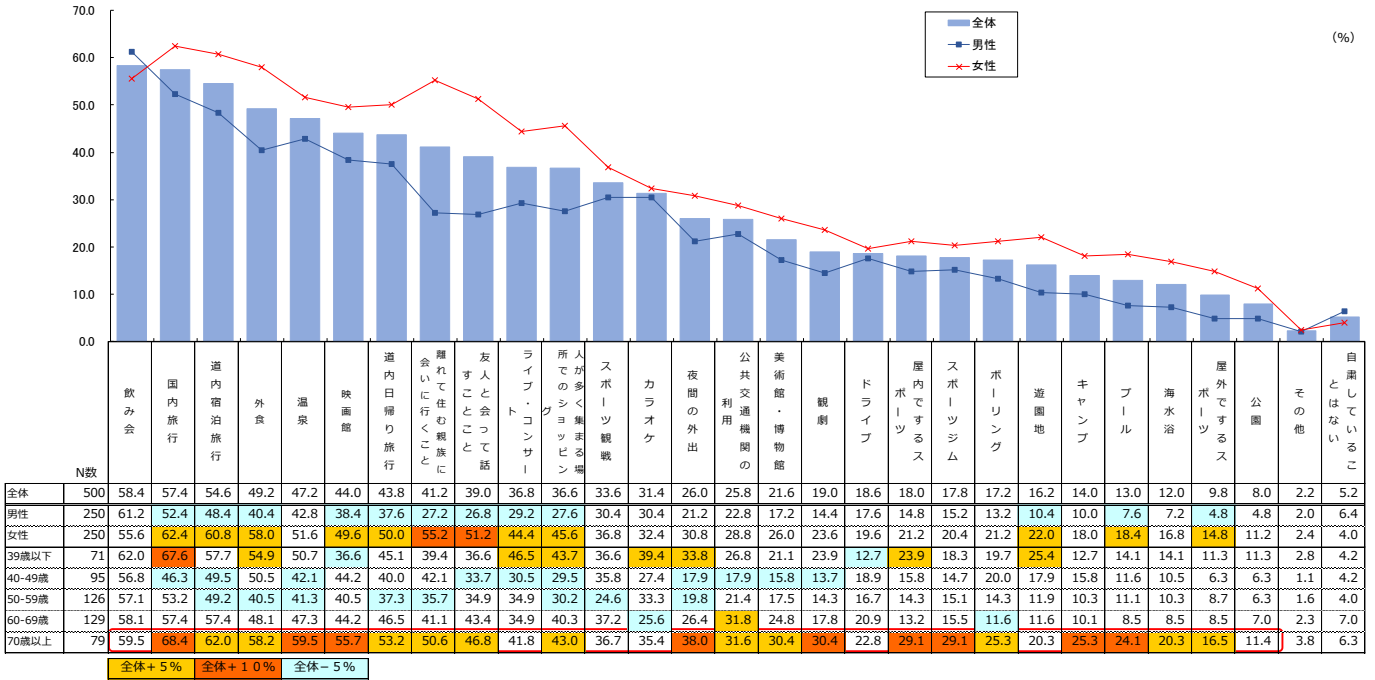
「マスク着用」、「こまめな手洗い」が9割以上と高いポイントとなっている。
「人との近い距離での会話を避ける」、「手すりやつり革を極力使わない」、「エレベーターのボタンなどを直接触らない」といった項目で男性より女性が20ポイント以上高い。



「新型コロナウイルス感染症」で自粛したこと

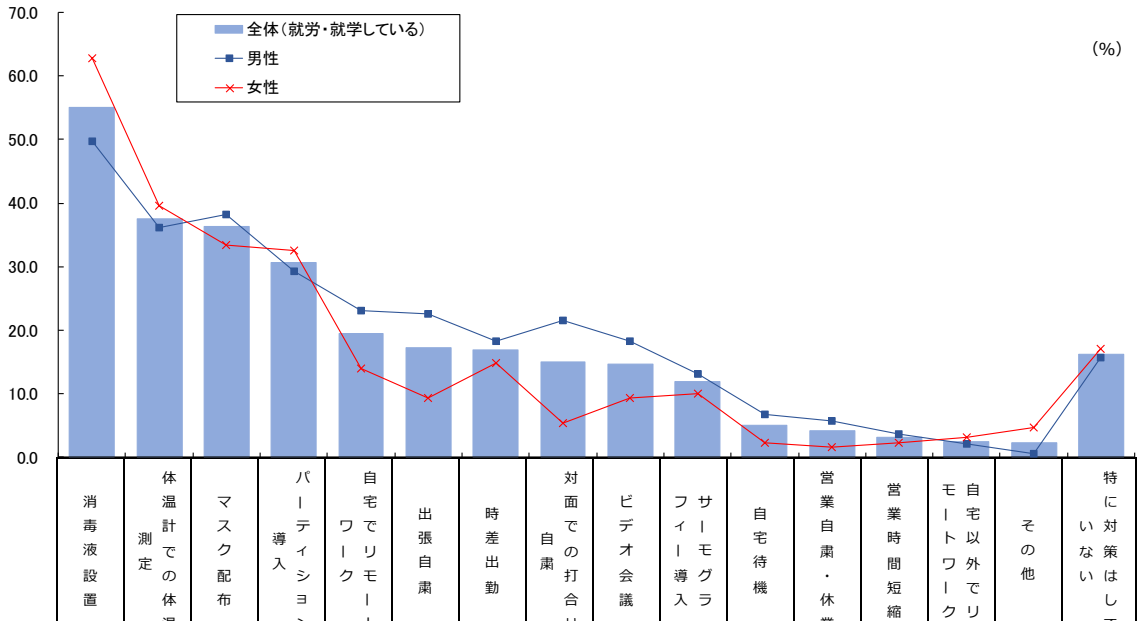
Q. あなたは「新型コロナウイルス感染症」の状況を受けて現在自粛していることはありますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

「飲み会」が最も高くなっている。次いで、「国内旅行」となっている。
女性では「外出」が58.0%と男性の40.4%と比べて15ポイント以上高い。
また、女性では「離れて住む親族に会いに行くこと」「友人と会って話すこと」も男性と比べて大きくポイントが高くなっている。



Q. あなたの勤務先・通学先ではどのような対策をしていますか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

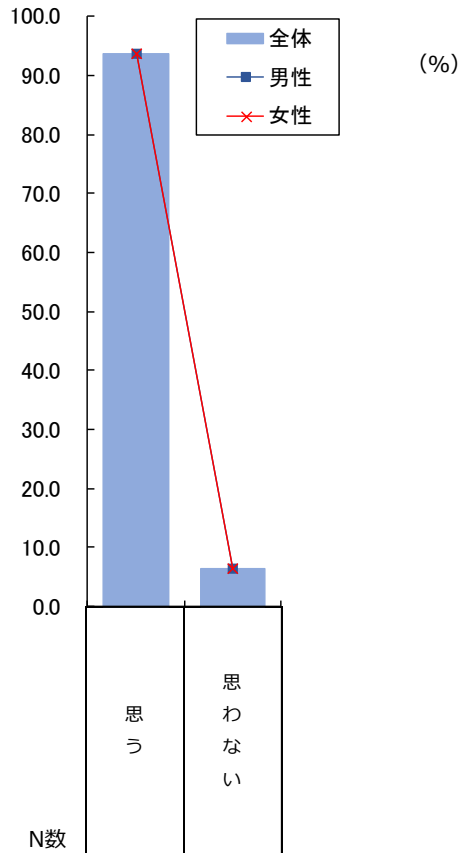
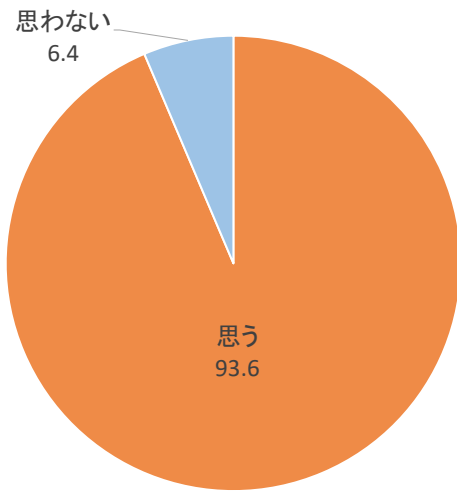
「消毒液設置」が最も高く、ついで「体温計での体温測定」となっている。
「自宅でリモートワーク」は39歳以下では約40%であるが、60代では10%以下と年代が低いほど、実施率が高い。



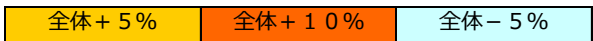
N数	消毒液設置	体温計での体温測定	マスク配布	パーティション導入	自宅でリモートワーク	出張自粛	時差出勤	対面での打合せ自粛	ビデオ会議	ファブ導入	自宅待機	営業自粛・休業	営業時間短縮	リモートワーク以外でリ	その他	特に対策はして	
全体(就労・就学している)	320	55.0	37.5	36.3	30.6	19.4	17.2	16.9	15.0	14.7	11.9	5.0	4.1	3.1	2.5	2.2	16.3
男性	191	49.7	36.1	38.2	29.3	23.0	22.5	18.3	21.5	18.3	13.1	6.8	5.8	3.7	2.1	0.5	15.7
女性	129	62.8	39.5	33.3	32.6	14.0	9.3	14.7	5.4	9.3	10.1	2.3	1.6	2.3	3.1	4.7	17.1
39歳以下	51	54.9	43.1	33.3	23.5	37.3	17.6	19.6	9.8	17.6	7.8	2.0	0.0	2.0	5.9	2.0	9.8
40-49歳	74	55.4	37.8	37.8	35.1	25.7	23.0	27.0	17.6	16.2	10.8	5.4	4.1	1.4	2.7	0.0	17.6
50-59歳	104	59.6	40.4	32.7	37.5	15.4	20.2	15.4	16.3	19.2	13.5	2.9	4.8	2.9	1.0	2.9	19.2
60-69歳	71	53.5	32.4	42.3	25.4	9.9	8.5	8.5	16.9	7.0	16.9	8.5	7.0	7.0	0.0	4.2	12.7
70歳以上	20	35.0	25.0	35.0	15.0	5.0	10.0	10.0	5.0	5.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	25.0
		全体+5%	全体+10%	全体-5%													

Q. あなたはこの先「新型コロナウイルス感染症」はまだ拡大すると思いますか。

この先も「新型コロナウイルス感染症」が拡大すると思う方は9割強となっている。
性別・年代別で大きな差はない。

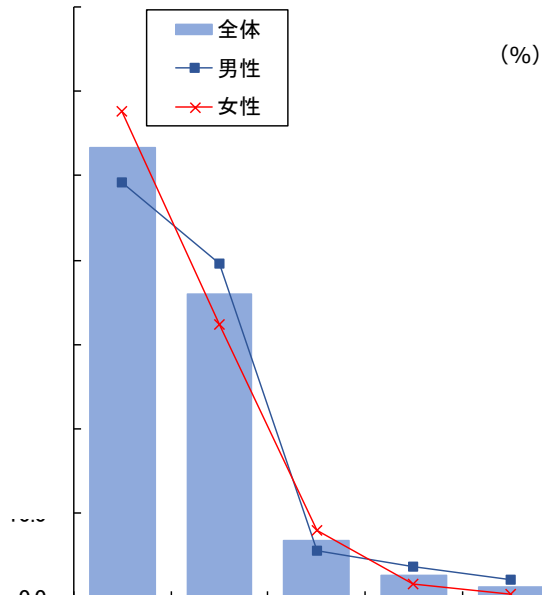
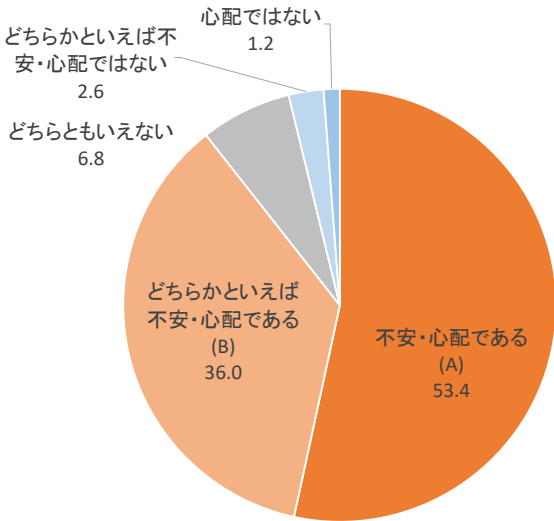


	N数	割合 (%)	
		思う	思わない
全体	500	93.6	6.4
男性	250	93.6	6.4
女性	250	93.6	6.4
39歳以下	71	90.1	9.9
40-49歳	95	96.8	3.2
50-59歳	126	92.1	7.9
60-69歳	129	93.8	6.2
70歳以上	79	94.9	5.1



Q. あなたは「新型コロナウイルス感染症」が拡大している状況を受けて、不安・心配ですか。

「不安・心配である」が5割強、「どちらかといえば不安・心配である」も約4割で、あわせて約9割となっています。
年代別に見ると、「不安・心配である（合算）」の割合は年代が上がるほど高くなっている。

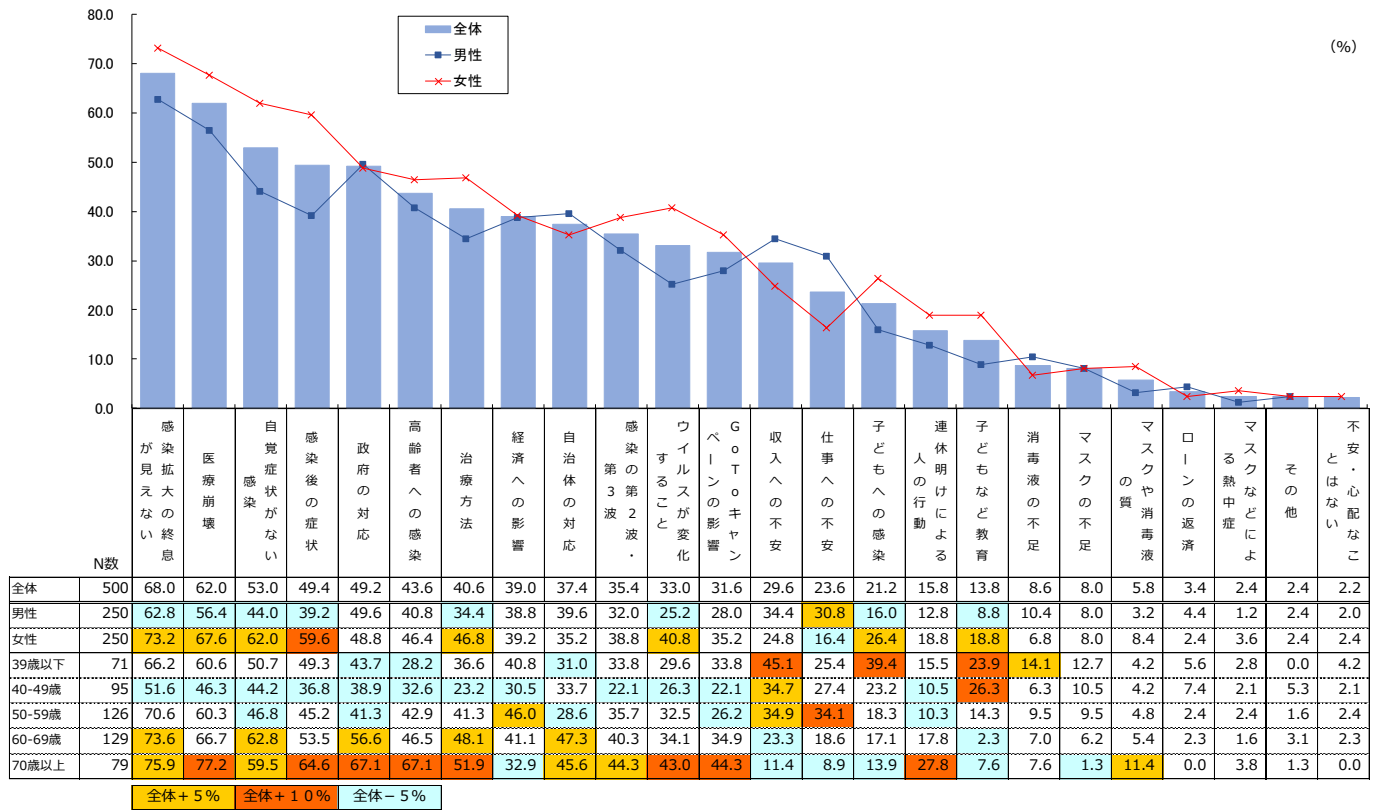


N数	感情					不安・心配である (A + B)	
	不安・心配である (A)	どちらかといえば不安・心配である (B)	どちらともいえない	不安・心配ではない	心配ではない		
全体	500	53.4	36.0	6.8	2.6	1.2	89.4
男性	250	49.2	39.6	5.6	3.6	2.0	88.8
女性	250	57.6	32.4	8.0	1.6	0.4	90.0
39歳以下	71	46.5	36.6	12.7	2.8	1.4	83.1
40-49歳	95	47.4	36.8	7.4	6.3	2.1	84.2
50-59歳	126	54.0	36.5	7.1	0.0	2.4	90.5
60-69歳	129	54.3	36.4	6.2	3.1	0.0	90.7
70歳以上	79	64.6	32.9	1.3	1.3	0.0	97.5

全体 + 5% 全体 + 10% 全体 - 5%

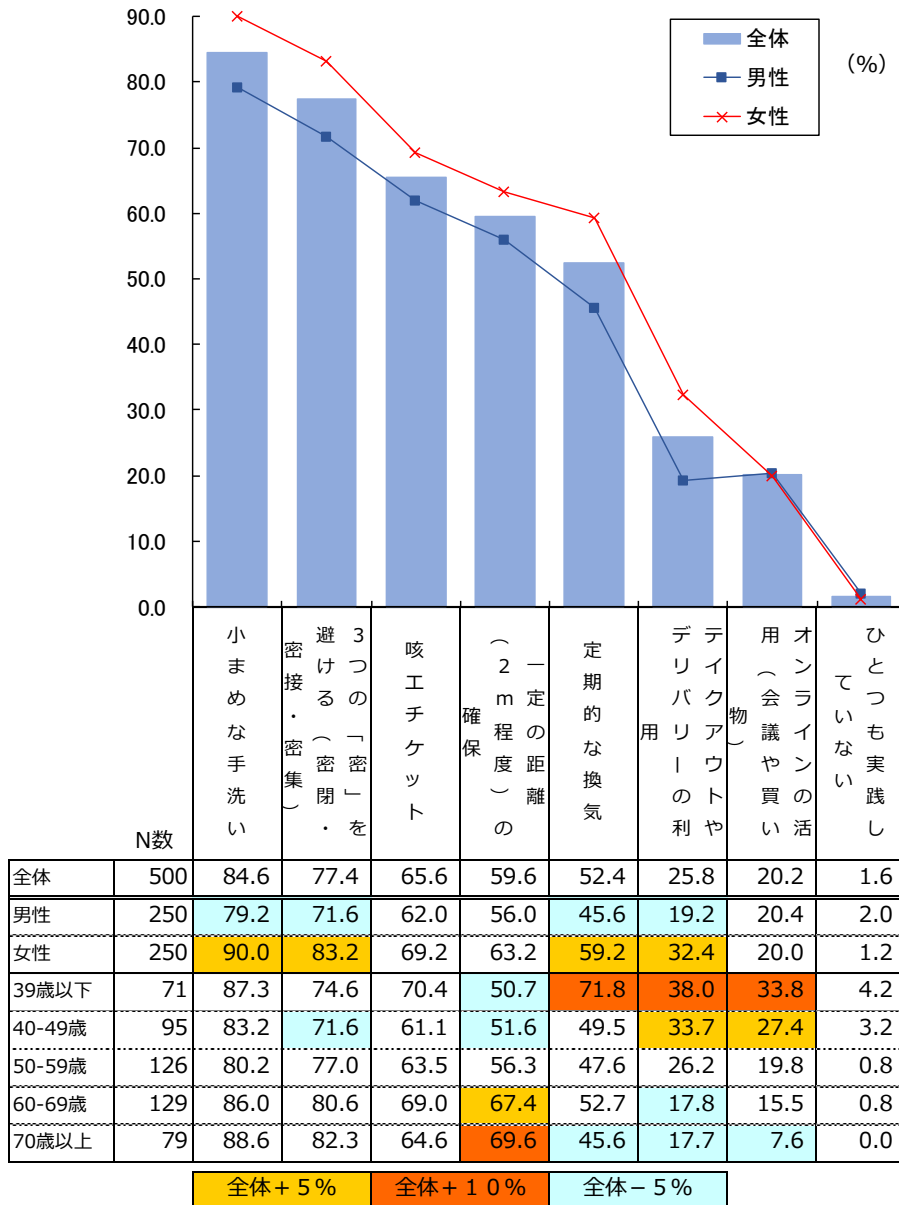
Q. あなたが「新型コロナウイルス感染症」について不安・心配なことは何ですか。

「感染拡大の終息が見えない」が7割弱で最も多く、次に「医療崩壊」となっている。男女別では、多くの項目で男性より女性の方が高い。とくに「感染後の症状」では20ポイント以上高くなっている。



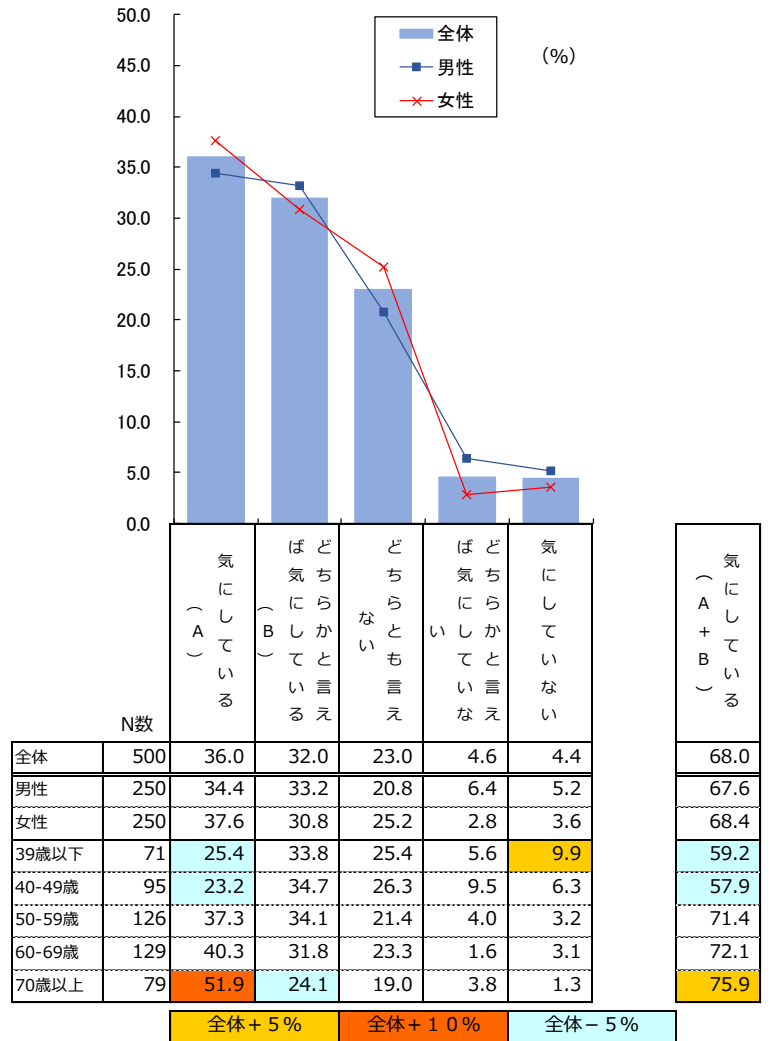
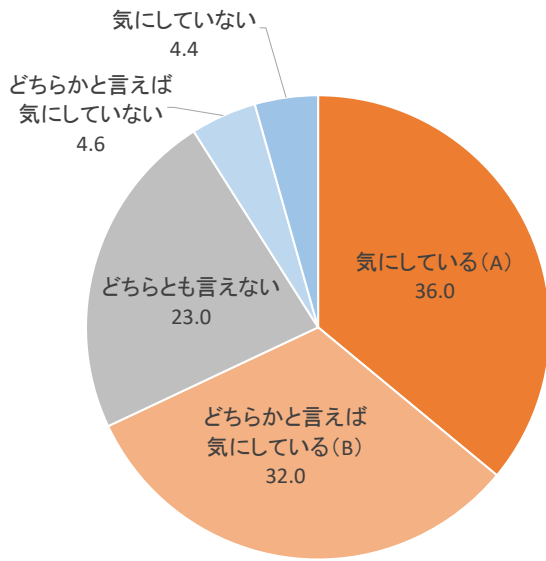
Q. 次の項目（「北海道スタイル」）のうち、あなたが実践しているものはどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。（いくつでも）

「小まめな手洗い」が8割強で最も高くなっている。次いで「3つの『密』を避ける」が約8割。男女別で見ると、「オンラインの活用」以外で男性より女性で高くなっている。年代別で見ると、39歳以下では「定期的な換気」、「テイクアウトやデリバリーの利用」、「オンラインの活用」が高くなっている。



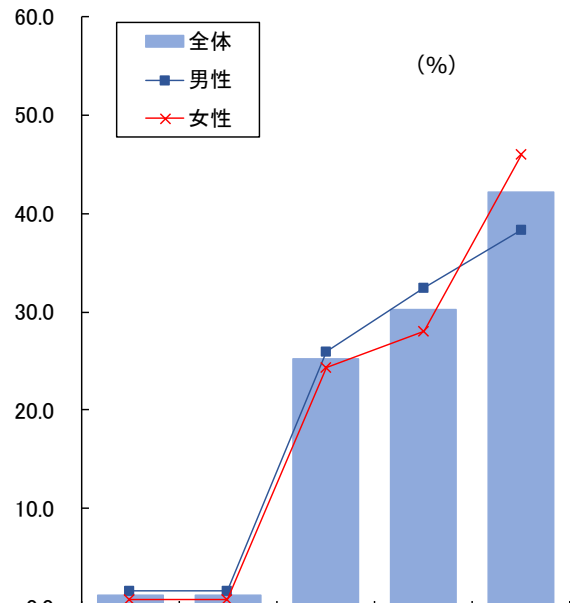
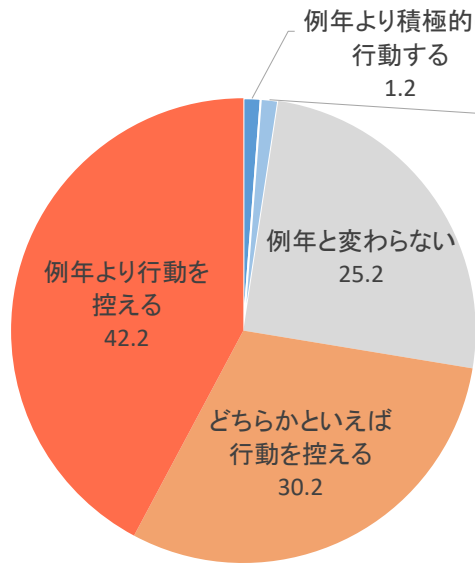
Q. あなたは飲食店などを選ぶ際に「新北海道スタイル」を実践していることを気にしていますか。

「気にしている」という方は約3割。「どちらかといえば気にしている」と合わせると約70%となる。男女別では大きな差はない。
年代別で見ると、40歳以下では6割以下と全体より低くなっている。



Q. あなたは今年の年末年始をどのように過ごそうと思っていますか。

「例年より行動を控える」は42.2%となっている。「どちらかといえば行動を控える」と合わせると72.4%となる。



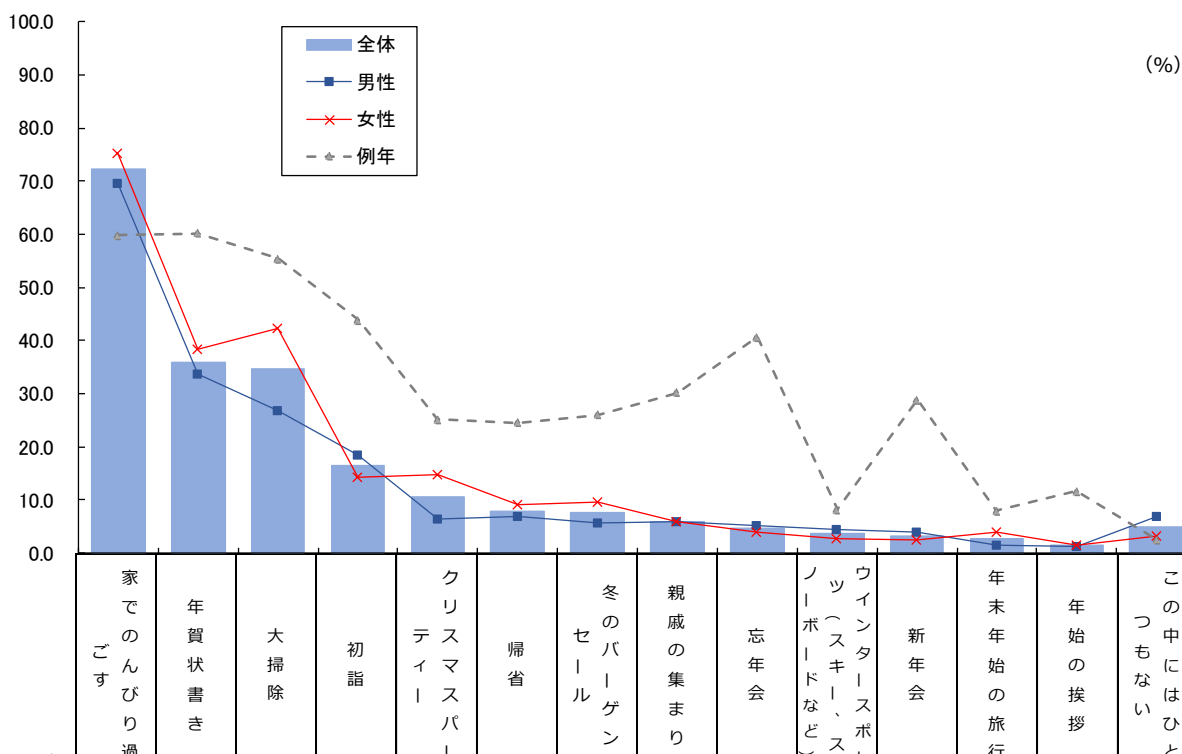
	N数	例年より行動を控える (%)	どちらかといえば行動を控える (%)	例年と変わらない (%)	どちらかといえば積極的に行動する (%)	例年より積極的に行動する (%)
全体	500	42.2	30.2	25.2	1.2	1.2
男性	250	38.4	32.4	26.0	1.6	1.6
女性	250	46.0	28.0	24.4	0.8	0.8
39歳以下	71	45.1	33.8	15.5	2.8	2.8
40-49歳	95	38.9	29.5	27.4	2.1	2.1
50-59歳	126	35.7	33.3	28.6	1.6	0.8
60-69歳	129	44.2	30.2	24.8	0.0	0.8
70歳以上	79	50.6	22.8	26.6	0.0	0.0

全体 + 5% 全体 + 10% 全体 - 5%

Q. あなたが今年の年末年始にしたいこと・行きたいことはどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

「家でのおんびり過ごす」が72.4%と最も高くなっている。次いで、「年賀状書き」、「大掃除」。「クリスマスパーティー」は39歳以下の26.8%を最大に、年代が上がるにつれて低くなっている。

例年に比べると、行動を控えて、家で過ごす予定というのが明らかになっている。



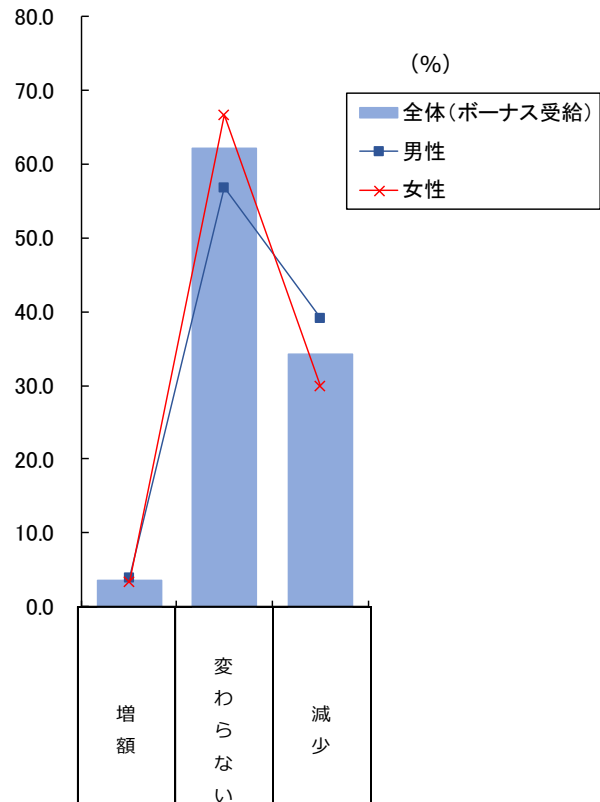
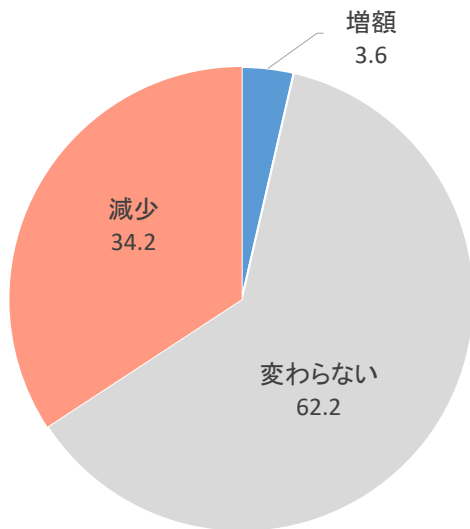
N数	家でのおんびり過ごす	年賀状書き	大掃除	初詣	クリスマスパーティー	帰省	冬のバーゲンセール	親戚の集まり	忘年会	ウインタースポーツ(スキー、スノーボードなど)	新年会	年末年始の旅行	年始の挨拶	この中にはひとつもない	
全体	500	72.4	36.0	34.6	16.4	10.6	8.0	7.6	6.0	4.6	3.6	3.2	2.8	1.4	5.0
男性	250	69.6	33.6	26.8	18.4	6.4	6.8	5.6	6.0	5.2	4.4	4.0	1.6	1.2	6.8
女性	250	75.2	38.4	42.4	14.4	14.8	9.2	9.6	6.0	4.0	2.8	2.4	4.0	1.6	3.2
39歳以下	71	66.2	32.4	50.7	12.7	26.8	18.3	7.0	14.1	8.5	5.6	7.0	4.2	4.2	8.5
40-49歳	95	67.4	28.4	29.5	16.8	18.9	12.6	11.6	3.2	5.3	8.4	5.3	1.1	2.1	6.3
50-59歳	126	69.0	34.1	34.9	19.0	7.9	7.1	7.1	2.4	1.6	4.0	0.0	4.0	0.0	7.9
60-69歳	129	79.1	40.3	31.8	11.6	3.9	3.9	7.0	8.5	3.1	0.8	2.3	1.6	0.8	2.3
70歳以上	79	78.5	44.3	30.4	22.8	1.3	1.3	5.1	3.8	7.6	0.0	3.8	3.8	1.3	0.0
例年(※)	500	59.8	60.2	55.4	43.8	25.2	24.6	26.0	30.2	40.6	8.2	28.8	8.0	11.6	2.6

全体+5% 全体+10% 全体-5%

(※)Q. あなたが例年の年末年始にはしている・行っていることはどれですか。あてはまるものをすべてお選びください。(いくつでも)

Q. あなたもしくはあなたの世帯で、今冬のボーナス・賞与はどうなりそうですか。

「変わらない」が62.2%で最も多い。減少は34.2%。
年代別に見ると、「変わらない」の割合は、年代が上がるにつれて低くなっていて、「減少」の割合が高くなっている。



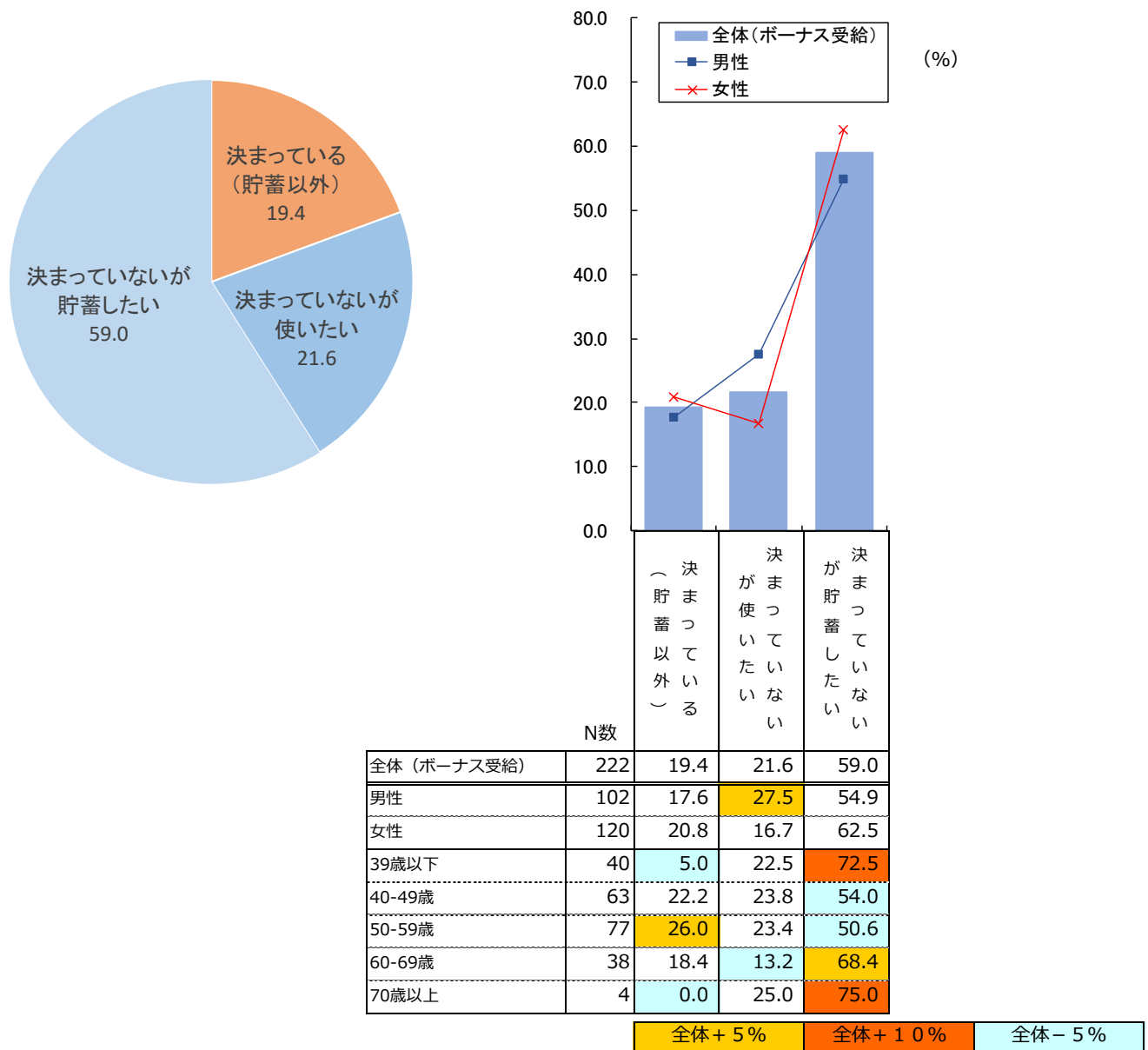
	N数	変化 (%)		
		増額	変わらない	減少
全体 (ボーナス受給)	222	3.6	62.2	34.2
男性	102	3.9	56.9	39.2
女性	120	3.3	66.7	30.0
39歳以下	40	5.0	67.5	27.5
40-49歳	63	4.8	61.9	33.3
50-59歳	77	3.9	62.3	33.8
60-69歳	38	0.0	52.6	47.4
70歳以上	4	0.0	100.0	0.0

全体 + 5% 全体 + 10% 全体 - 5%

Q. あなたもしくはあなたの世帯で、今冬のボーナス・賞与の使い道は決まっていますか。

「決まっていないが貯蓄したい」が59%で最も多い。その割合は、39歳以下では72.5%である。

「決まっている（貯蓄以外）」が最も高いのは、50歳代で26%である。



「決まっている(貯蓄以外)」と答えた方の使い道は

- ・パソコンやテレビ、スマホなど家電製品の買い替え
- ・学費や教育費
- ・車や住宅のローン

Q. コロナ禍の生活において、あなたが良かった、うれしかった、楽しかったなどと感じたことはどのようなことですか。ご自由にお書きください。無い場合は「なし」とお書きください。

プライベート

- ・ 子供と過ごす時間が増えた
- ・ 家族との時間が増えて、コミュニケーションが増えたり、一緒に食事をするが増えた
- ・ 離れていた友人と連絡を取るようになった
- ・ 自宅にいる時間が増えて、趣味に使える時間ができたり、食事を作るようになった
- ・ マスクのおしゃれを楽しんだり、マスクのおかげで化粧なしでいられるようになった
- ・ 町内会のつきあい、飲み会など、今まで無駄と感じていたことが減った

仕事や格好生活

- ・ テレワーク、リモートワークとなり、普通に仕事ができることがわかったり、集中して行えて効率的になった
- ・ 飲み会が減った
- ・ 休業中の給与補償があった
- ・ 残業が減ったり、これまではとれなかった連休がとれた
- ・ こどもの学校行事が減ったことで、自身が行かなくてよくなったこと、無駄な付き合いがなくなった

本レポートに掲載されている調査結果は、

下記ご連絡の上、出典先を「インサーチ札幌」と明記の上、ご利用ください。

<お問い合わせ先>



株式会社 インサイト マーケティングプランニング部
マーケティングプランナー 相沢 直人
e-mail : aizawa@ppi.jp